

- 令和7年7月に仮排水トンネルにより河辺川の流れを切り替える転流を開始し、現在、基礎掘削を実施中であることを確認した。
- 令和14年度の上鳥坂ダム完成による効果発現に向けて、ダム本体工事等を着実に進めること。
- 地域の方々の生活再建の視点においても着実に事業を進め、付替道路の早期効果発現に向け整備を推進すること。
- 昨今、サプライチェーンの懸念など社会情勢に変化がみられるが、長期的な視点に立ってリスクを低減できるよう早めの対応に努めること。
- 急峻な地形等で設計・施工面において非常に厳しい現場状況であるが、引き続き安全に配慮しつつコスト縮減に努めること。